いわた
文化財だより　第248号

磐田市教育委員会教育部文化財課　令和７年１１月４日発行

目　次

■ただいま整理作業中！甑塚古墳⑥　・・・・P1～2
■文化財課も参加！図書館フェスティバル 2025 P3
■「くずし字に挑戦！」参加者募集　・・・・・　P4
■コラム『歴史への「探求心」から
磐田愛🎀を育てる』冨田泰弘　P4

ただいま整理作業中！甑塚(こしきづか)古墳⑥

今回の特集は、甑塚古墳（岩井）の整理作業紹介の第６弾です。昭和 34 年（1959）に鉄塔建設に伴って緊急発掘調査を行い、昭和 40 年（1965）に測量と墳丘の一部の発掘調査を行いました。現在、この甑塚古墳の調査報告書の刊行に向けて、令和元年度から継続して整理作業を進めています。今回はその中でも、馬具についてわかったことを紹介します。

過去の特集はコチラ

第 184 号　第 200 号　第 214 号　第 228 号　第 233 号

甑塚古墳とは

『磐田市史 史料編』(1992 年) では、古墳時代後期初め（６世紀初頭）に築かれた直径約 26mの円墳で、横穴式石室(よこあなしきせきしつ) (※1) を持つものとしては県内最古級古墳という内容で記載しています。

石室内には、市内で唯一出土した石棺(せっかん)があり、副葬品(ふくそうひん)として多数の土器（須恵器(すえき)・土師器(はじき)）、鏡や甲冑(かっちゅう)・馬具(ばぐ) (※2) などの金属製品、埴輪などが残されていました。こうしたことから、当時の静岡県西部地方で最も有力な首長(しゅちょう)の墓と考えられます。

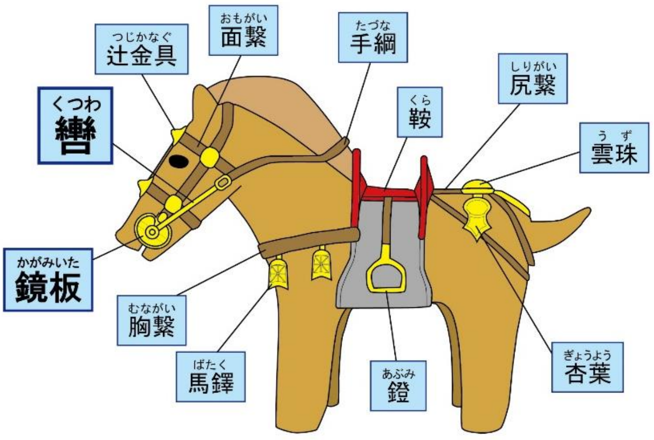
甑塚古墳がある場所とその周囲は民有地です。見学はできません。

（※１）横から出入り出来る石室　（※２）馬につける器具

金銅装(こんどうそう)の轡(くつわ)の数は全国屈指の出土数！

馬具のうち、馬の口にはめ、手綱(たづな)をつけて馬を操(あやつ)る部品を轡といいます。整理作業を進めたところ、甑塚古墳にはこの轡が６セットあり、そのうち４点は轡の一部の鏡板と呼ばれる部分が金銅装（鉄製の本体に、銅に金メッキを施した板を張ったもの）であることがわかりました。

古墳の石室から見つかった金銅装の轡の数が４セットあるのは、全国屈指の出土数です。



馬具の名称

甑塚古墳の轡６点（轡Ｃの右側は現在復元修理中）

遠江の最有力者の証！

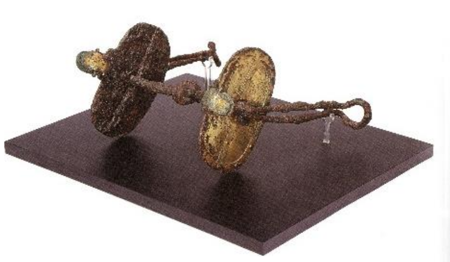
馬は古墳時代中期（４世紀末～５世紀）に朝鮮半島から日本に伝わり、鉄製の馬具が有力者の古墳に納められ始めます。そして、５世紀中頃になると金銅装の馬具が現れます。

古墳名	轡合計点数	金銅装	鉄製
才園古墳（熊本県）	8	4	4
甑塚古墳（磐田市）	6	4	2
賤機山古墳（静岡市）	6	2	4
綿貫観音山古墳（群馬県）	4	2	2
南塚古墳（大阪府）	3	3	0
王塚古墳（福岡県）	3	3	0

金銅装の轡が多く出土した古墳

同じころに近畿地方から横穴式石室が普及し始め、入口を閉じても再度開けることができることから、追葬（後から亡くなった人を葬る）がおこなわれるようになります。甑塚古墳は、当時古墳の築造方法で最先端のこの石室を採用し、追葬を何度かおこなっています。轡６セットには追葬の分が含まれていると考えられ、最初の人の親族が葬られたのかもしれません。

轡以外にも杏葉や鞍の一部も金銅装で作られています。こうした華やかな馬具を副葬できた人物は、静岡県西部地方の最有力者であったことを改めて示しています。



綿貫観音山古墳の轡（国宝）
鉄地金銅張心葉形鏡板付轡
（文化庁所蔵、群馬県立歴史博物館保管）

甑塚古墳の轡を公開します！

場所　磐田市埋蔵文化財センター　トピック展示コーナー（磐田市見付 3678－1）
期間　10 月 31 日（金）～２月１日（日）休館日　11/3・23・24、12/29～1/3・1/12
時間　午前８時 30 分～午後５時

文化財課も参加！

図書館フェスティバル 2025

11 月 29 日（土） 午前9時～午後7時
30 日（日） 午前9時～午後5時

しっぺい
©磐田市

今年も中央図書館をメイン会場に、図書館フェスティバルが開催されます。埋蔵文化財センターでもイベントをおこないますので、ぜひお越しください。フェスティバルの詳しい内容は広報いわたをご覧ください。

29 日(土)のみ 図書館・埋蔵文化財センターナイトツアー

昨年度好評だった図書館ナイトツアーのコースに埋蔵文化財センターが加わりました。日中とは違う雰囲気の、夜の埋蔵文化財センターを探検してみませんか。

■日時　11 月 29 日（土）午後 5 時～
■集合　中央図書館　■定員　20 名
■参加費　無料　　■申込み　右、二次元コードから申込み
■その他　ランタンをお持ちの方はご持参ください

29 日(土)のみ 歴史カードゲーム体験会＆交流会

大学生が開発した歴史を楽しみながら学べるカードゲーム「Hi!story（ハイストー）」を体験してみませんか。交流会では、トーナメント形式で対戦をおこなう予定です。ぜひお気軽にご参加ください。

■日時　①体験会　令和 7 年 11 月 29 日（土）午前 10 時から正午
　　　　②交流会　令和 7 年 11 月 29 日（土）午後 1 時から午後 3 時
■会場　磐田市埋蔵文化財センター
■参加費　無料
■申込み　②のみ必要　先着 20 名
　　　　　右二次元コードから申込み
■その他　カードをお持ちでない方もご参加いただけます

歴史カードゲーム

29 日(土)、30 日(日) 埋蔵文化財センタークイズ

埋蔵文化財センターの展示物に関するクイズに挑戦すると、ステッカーを差し上げます。各日先着 30 名には文化財課オリジナルしっぺいグッズもプレゼント！（選べません）
ぜひ、挑戦してください。

■日時　11 月 29 日（土）、30 日（日）午前 9 時～午後 5 時
■会場　埋蔵文化財センター
■参加費　無料

オリジナルしっぺいグッズ

ふるさと歴史たんけん隊

「くずし字に挑戦！」参加者募集

「くずし字」をマスターすれば古文書が読める！？磐田に残る古文書を見ながら、「くずし字」を読むクイズに挑戦してみましょう。

くずし字とは…形が崩れたり簡略化されたりした漢字のこと

令和7年11月30日（日）午前9時30分～11時30分

■場　　所　歴史文書館（竜洋支所内／磐田市岡 729-1）
■対　　象　市内小学校５・６年生とその保護者
■定　　員　親子 20 組（こどものみの参加も可）応募者多数の場合は抽選
■参 加 費　100 円
■持 ち 物　筆記用具
■申 込 み　11 月 4 日（火）～11 月 18 日（火）まで電子申請にて受付
　　　　　　※右、二次元コードから申込み
■問合せ先　文化財課　TEL:0538-32-9699

職員リレーコラム　歴史への「探求心」から磐田愛を育てる　冨田　泰弘

今から 30 年ほど前の秋の日、中学２年生の時に親友と２人で「お城の構造」について調べ、「県西部児童社会科研究発表会」に参加しました。

参加するきっかけは、夏休みに掛川城（掛川市）や久野城（袋井市）などに電車やバスを使い、社山城（磐田市）には自転車のペダルを漕いで向かい、汗をかきながら探検したことをクラス担任に話したところ、発表会を紹介してくれました。

発表会の準備に向け、直前まで夜遅く学校に残っては資料を製作し、当日は静大付属小学校（浜松市）でその成果を披露して、「優秀賞」という評価をいただけた時のことを今でも覚えています。それ以降、ふるさとの歴史がより好きになり、自分の暮らす町をもっと知ってみようと思ったことで今の自分があります。

あの時の喜びを今のこどもたちにも体験させたい…と考え、昨年から文化財課で始めたのが「磐田の歴史自由研究コンクール ～ 私たちのまち磐田を学ぼう ～」です。

第２回となる今年もさまざまな種類の力作がそろい、心が震え感動を覚えました。

子どもたちの磐田への探求心を育てることは、磐田愛を育てることでもあります。磐田を知り、磐田が好きになることは、将来も住みたい、そして仮に市外にいてもふるさと磐田を大切にしてくれることにつながります。

今月、磐田市情報館（ららぽーと磐田内）に展示する作品をぜひご覧いただき、猛暑にも負けず取り組んだ「若き研究者」を思い浮かべ、未来が楽しみな磐田愛に触れてほしいです。

編集後記　自由研究の成果は、11 月 14 日～11 月 30 日まで磐田市情報館で展示します。（施設情報は右を参照）

発行：磐田市教育委員会事務局教育部
文化財課(磐田市埋蔵文化財センター)
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1
電話：0538-32-9699
◆WEB 版は市 HP から閲覧できます。磐田 文化財だより 検索